

平成15年度当初予算主要事業説明

一般会計

(04) 衛生費

事業名	予算額	概要	所要	所管
仲間づくりの赤ちゃん教室開催費	2,495	地域で赤ちゃん教室を実施することにより、健康観察の学習を深めたり、母親同士のふれあいを通して、育児不安を解消できるよう支援する。	・自主運営コース（年7回 36会場）	保健所
妊産婦・乳幼児健康診査費	106,088	子どもをすこやかに生み育てるために、妊産婦及び乳児健康診査を実施するとともに、妊婦一般健康診査時にB型肝炎検査を行い、B型肝炎の撲滅を図る。	健康診査事業 104,383千円 B型肝炎母子感染防止事業 1,705千円	保健所
訪問指導事業費	8,900	基本健康診査受診後の有所見者や、虚弱高齢者、痴呆性高齢者等の訪問指導を行い、心身の機能低下防止や健康の保持、増進を図る。		保健所
訪問看護事業費	22,830	疾病や負傷により、寝たきり、又はこれに準ずる状態の要支援者、要介護者等の家庭を訪問し療養上の世話や診療の補助を行う。	・利用者 90人(月平均) ・訪問延回数 4,700人(年間) 居宅要介護者等の居宅サ - ビス計画の作成やそれに伴うサ - ビスの確保を図る。 ・利用者 55人(月平均) ・延回数 660回(年間)	保健所
保健・医療・福祉ネットワーク事業費	6,000	地区センター等を拠点として、保健・医療・福祉の様々な相談に対応し、地域ぐるみのネットワークづくりを推進する。	地域総合相談会 40校下*月2回、9校下*月1回～2回 地域総合相談推進会議 49校下*年2回	保健所

事業名	予算額	概要	所管
機能訓練事業費	2,500	A型;中央・南・北保健福祉センターを拠点として、心身に障害がある方を対象に、日常生活動作訓練等を実施する。 B型;地域の公民館等で虚弱高齢者を対象に比較的軽度な運動を中心とした訓練を行う。 (実施回数等) ・A型;1コ - ス20名、週1回、6か月間 ・B型;1コ - ス20名、月2回、1年間(3地区)	保健所
健康診査事業費	245,966	40歳以上の国民健康保険の被保険者や健康保険加入者の家族を対象に、脳卒中、心臓疾患等の循環器疾患の予防、早期発見を目的に実施する。また、C型肝炎対策として節目及び要精検者に肝炎ウイルス検診を同時に実施する。 (健診内容) 一般診査項目 ア 問診、身体計測、理学的検査 イ 血圧測定、検尿等 ウ 血液検査 エ 節目検診として肝炎ウイルス検査 選択検査項目 ア 循環器検査 イ 貧血検査 ウ ヘモグロビンA1c エ 肝炎ウイルス検査(要精検者)	保健所
がん検診事業費	384,844	がんに対する正しい知識の普及により生活習慣を改善し、がん死亡の減少に努めるとともに、受診率の向上に努める。	保健所
健康づくり推進事業費	6,665	生涯を通じての健康づくりの普及・啓発を図る。 「ライフスタイルいきいき大作戦」事業(新規) 「富山市健康プラン21」を推進するため、「まちぐるみ健康づくり」交流会、まちぐるみ禁煙支援事業、正しい食生活普及事業等を実施する。 地域健康づくり展	保健所
感染症事業費	5,704	感染症患者が発生したときに防疫措置を実施し、感染症のまん延を防止する。 感染症患者発生時の調査、防疫措置 感染症予防の正しい知識の普及啓発 給食従事者に対する検便の実施 健康危機管理に備えた体制の整備(新規)	保健所

事業名	予算額	概要	所管
インフルエンザ予防接種費	126,600	65歳以上の高齢者等に、インフルエンザ予防接種を医療機関委託で実施し、発生及び重症化防止を図る。 対象者 ・65歳以上の高齢者等 67,000人、接種見込み43% 28,810人 実施方法 ・接種券を個人通知し、医療機関にて接種	保健所
口腔衛生予防対策費	5,700	歯と口腔の健康を保つために、乳幼児のむし歯予防教室、フッ素塗布、妊婦の歯科健康診査を実施して、歯の健康づくりを推進する。	保健所
結核予防費	29,000	結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図り、結核が個人や社会に及ぼす害を防止する。 私立学校等の設置者等が実施する結核の定期健康診断に対する補助 結核診査協議会 結核検診及びツ反・BCG接種	保健所
結核対策特別促進事業費	1,761	結核予防意識の高揚、効果的な診断技術の習得、健康診断の充実等を図り、よりきめ細かな結核対策を推進する。 正しい知識の普及啓発 結核予防技術者研修 高齢者結核健康診断推進	保健所
精神保健相談指導事業費	766	精神障害者の早期治療の促進並びに社会復帰を支援するため、相談及び訪問指導を行い地域住民の精神的健康の保持増進を図る。また、社会的ひきこもりの問題に対応するためひきこもりの家族同士が悩みや思いを語り合うことにより、気持ちの安定を図り、本人との関わりを見直し、より良い関係を築き直すことを目的にひきこもり家族教室を開催する。	保健所
食品衛生監視指導費	9,992	飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食品関係営業施設の監視指導や食品等の試験検査を実施する。	保健所

事業名	予算額	概要	所管
動物愛護管理事業費	3,942	動物愛護思想及び適正飼養について普及啓発を行うことにより、人と動物がふれあい、共生できる生活環境づくりを目指す。 動物愛護思想及び適正飼養の普及啓発 犬・猫の引取り、負傷動物の収容業務 野猫の避妊、去勢手術費用の助成(新規) 飼い主のいない不幸な猫を減少させるため地域猫活動に伴う野猫の避妊、去勢手術費用を助成する。	保健所
救急医療対策費	293,880	休日・夜間などに、救急の医療を必要とする方に対して、応急の診察を行う。また、救急医療センターの整備について、広域的な利用などを想定しながら、整備基本構想検討委員会において検討をすすめる。	社会福祉課
エコタウン推進事業	67,990	環境にやさしい循環型のまちを目指し、省資源・省エネルギー・リサイクルなどによる資源循環型社会を築くため、「富山市エコタウンプラン」を推進するとともに、地域新エネルギービジョンを策定する。	環境政策課
集団回収活動推進事業	41,397	地域住民の協力を得て、古紙等の集団回収を行う市民団体などに対して報償金を交付し、ごみの減量化と資源化を推進する。 回収見込量 8,356t 活動報償金 4円/kg	環境センター 管理課
ごみ減量普及推進事業	9,184	ごみの減量化や分別を徹底するため、啓発活動として、出前講座や小学生用副読本の配布など市民の意識高揚を図る。 (新規事業) ・啓発用タウン紙(月刊)への掲載	環境センター 管理課
資源物ステーション運営事業	1,751	資源ごみの排出しやすい環境づくりとして、土曜・日曜・休日でも持込みできる資源物ステーションを設置し、ごみの減量化・資源化をさらに推進する。 ・回収品目数 7品目 ・設置個所数 2個所	環境センター 管理課

事業名	予算額	概要	所管
容器包装廃棄物 分別回収推進事業	201,064	<p>容器包装である、空き缶、空きびん、ペットボトル、その他プラスチック、その他紙及び古紙(新聞、雑誌、段ボール)を分別回収する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き缶、空きびん 月2回回収 ・ペットボトル 協力店での拠点回収 ・その他紙・古紙 月1回回収 ・その他プラスチック 月2回回収(7月から月4回民間委託により実施) 	環境センター 管理課
環境美化運動 実践事業	2,384	<p>地域住民の協力を得ながら、川や海などをきれいにする実践活動を行い環境美化を推進する。 (新規事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山をきれいにする日を設け山の清掃活動を行う。 	環境センター 管理課
新長岡墓地の整備 事業	5,725	新長岡墓地に整備する納骨堂の設計等を行う。	環境保全課
既存墓地の適正管理	46,002	長岡墓地の園路舗装、墓地区画再提供用整備、無縁墓碑移築施設整備等を行うとともに、無縁墳墓の確認調査を行う。	環境保全課
N O W P A P 協力事業	17,667	<p>NOWPAP(北西太平洋地域海行動計画)本部事務局の運営費等の一部を県とともに助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金 運営費の一部を、 県が2/3、市が1/3の割合で負担 	環境政策課
大気汚染常時監視 事業	13,695	<p>大気汚染常時監視観測局で二酸化硫黄、二酸化窒素等を常時監視測定し、市民の健康の保護と生活環境を保全する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般環境大気観測局5局 ・自動車排出ガス観測局2局 	環境保全課
水質環境基準監視 事業	6,996	<p>河川、運河、地下水の水素イオン濃度やカドミウムなどの環境基準項目を監視測定し、市民の健康の保護と生活環境を保全する。</p>	環境保全課

事業名	予算額	概要	所要	所管
ダイオキシン類等 監視事業	8,765	ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、環境調査や発生源調査を行い、環境基準等の適合状況を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイオキシン類の濃度測定 環境調査 大気、河川、地下水、底質、土壌 発生源調査 排出ガス、焼却灰、集塵ダスト、排水 ・環境ホルモンの環境調査 河川 	環境保全課
太陽光発電導入 事業	7,875	太陽光を利用したクリーンエネルギーの導入を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置者に対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・1件当たり補助金額 国の補助額の1/2の額 上限 なし 	環境政策課
I S O 1 4 0 0 1 推 進 事業	1,500	本市の環境マネジメントシステムの継続的な改善を図るため、教育・研修及び内部監査をより充実させ、環境負荷低減対策を積極的に推進する。		環境政策課
不法投棄防止 パトロール事業	13,000	ゴミの不法投棄未然防止のため、パトロールを行う。		環境保全課